

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学眼科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年2月

福島県立医科大学医学部眼科学講座 石龍鉄樹

研究課題名

ぶどう膜炎患者の治療成績に関する後ろ向き研究

研究期間

2024年2月～2028年3月

研究の目的・意義

目的：当院でぶどう膜炎のため治療を受けた方において、カルテから、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックなどの社会状況、衛生状態、生物学的製剤使用により発症数、身体的特徴、社会環境、医療環境、社会環境の変化に違いがあるのかを明らかにすることです。

意義：COVID-19のパンデミックなどの社会状況、衛生状態、生物学的製剤使用によりぶどう膜炎が発症しやすくなる可能性があげられています。しかしながらぶどう膜炎の正しい発症機序も不明なため、くわしくはわかっておりません。もし社会状況、衛生状態、生物学的製剤使用によりぶどう膜炎が発症しやすくなるのであれば、発症数に違いが出ると思います。

研究対象となる方

2002年4月から2022年12月までに福島県立医科大学附属病院眼科を、未治療のぶどう膜炎のため受診された患者さんを対象とします。

研究の方法

対象となる方の診療情報から診断名、受診時の年齢、性別、COVID-19感染歴、ワクチン接種歴、受診率、治療法、治療成績などについてデータを収集します。

試料・情報の利用を開始する予定日

2024年3月1日

研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学眼科学講座であり、研究責任者は眼科学講座 石龍鉄樹です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学眼科学講座で利用し解析を行います。

他の機関などへの試料・情報の提供について

他の機関等への試料等の提供はありません。

この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部眼科学講座 担当：武藤哲也

電話：024-547-1303 FAX：024-548-2640

e-mail：mtetsuya@fmu.ac.jp